

新型コロナ COVID-19

10月15～21日 → 10月22～28日

都道府県ごとの感染者増加数(人)

北海道	137	66	31	34	滋賀	31	34	
青森	35	10	京都	49	49	52		
岩手	0	0	大阪	441	339			
宮城	5	6	兵庫	163	159			
秋田	3	4	奈良	38	29			
山形	18	6	和歌山	3	5			
福島	9	4	鳥取	4	4			
茨城	39	14	島根	34	20			
栃木	29	8	岡山	41	29			
群馬	33	51	広島	100	49			
埼玉	121	81	山口	29	21			
千葉	94	51	徳島	4	2			
東京	305	180	香川	3	4			
神奈川	193	95	愛媛	36	38			
新潟	13	15	高知	25	7			
富山	10	12	福岡	95	42			
石川	19	15	佐賀	20	27			
福井	5	2	長崎	39	10			
山梨	6	5	熊本	44	9			
長野	22	24	大分	5	4			
岐阜	53	47	宮崎	5	0			
静岡	33	6	鹿児島	9	4			
愛知	169	162	沖縄	146	80			
三重	29	23	合計	2744	1855			

在日米軍の陽性者数14(うち沖縄4)
10月21日(発表日)時点での陽性者の数

陽性率(7日間平均)と検査数(7日間合計)

0.9%	北海道	0.5%
15253件		13917件
0.7%	東京	0.4%
44742件		40277件
0.6%	大阪	0.5%
69366件		74799件
0.5%	福岡	0.2%
17085件		16988件

直近の陽性率と検査数は追加報告で変わる可能性がある

1.3%	愛知	0.9%
20154件		18975件

愛知は直近1週間の検査数を公表しなくなったため、10月8～14日と10月15～21日のデータで比較した

入院中の人数と確保した病床数

都道府県	10月21日時点		10月28日時点	
	入院中人数	病床数	入院中人数	病床数
北海道	60	1114	39	1114
東京	256	6651	179	6651
愛知	77	1722	49	1722
大阪	243	3443	135	3443
福岡	53	1482	38	1482

都道府県	重症者数/重症者向け病床数		自宅療養中		宿泊施設療養中		調整中	
	重症者数	重症者向け病床数	重症者数	重症者向け病床数	重症者数	重症者向け病床数	重症者数	重症者向け病床数
北海道	1	82	106	20	9			
東京	24	503	175	61	134			
愛知	5	183	164	30	0			
大阪	37	605	400	180	31			
福岡	7	203	157	54	-			

東京・福岡の重症者の基準は国と異なる

各自治体のデータは10月28日までの発表にもとづく

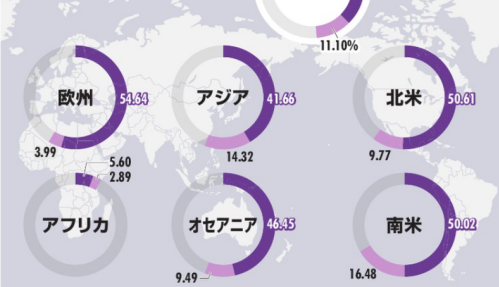
高所得国 急速接種

ワクチン格差

アフリカ 1割未満

世界のコロナワクチン接種率

【Our World in Data】の集計から、10月26日時点



国	接種率 (%)
アラブ首長国連邦	86.12
ポルトガル	87.16
日本	70.45
ハンガリー	12.38
ナイジェリア	1.25

先進国は9月の国連総会で「ワクチンは全...」と宣言し、先導国の買い占め批判に...
 世界で最も接種が進んでいるのは北米と南米で、アジアも4割以上接種が進んでいる。一方、アフリカは1割未満にとどまっている。接種率の低い国は、ワクチンが手に入らないだけでなく、接種する場所や接種する人がいないという課題を抱えている。接種率の低い国は、ワクチンが手に入らないだけでなく、接種する場所や接種する人がいないという課題を抱えている。



ワクチンの接種を受ける男性＝ケニア南部ナマンガ



インドで進められているワクチン接種の様子＝ニューデリー

欧米、3回目始まる ■コバックス失敗の声

世界で最も接種が進んでいるのは北米と南米で、アジアも4割以上接種が進んでいる。一方、アフリカは1割未満にとどまっている。接種率の低い国は、ワクチンが手に入らないだけでなく、接種する場所や接種する人がいないという課題を抱えている。接種率の低い国は、ワクチンが手に入らないだけでなく、接種する場所や接種する人がいないという課題を抱えている。

コロナ禍を生きる 2021

ジャカルタ エキナカ接種

インドネシアの首都ジャカルタでは「エキナカ接種」が人気だという。軽量高架鉄道(LRT)のプガンサン・ドゥップ駅では9月に新型コロナウイルスワクチン接種会場が設けられ、これまでに近隣住民ら6200人以上が接種を受けた。駅舎は3階建て。1階の改札から入り、健康チェックを受けてから待合ロビーで接種を受ける。希望のワクチンも選べる。線路は2階を通り、電車が走ると小刻みに揺れる。発着のアナウンスが鳴り響く中、医療従事者が「次の人！」と声を張り上げ、来場者を次々とさばらせていた。初めて接種を受けたイバナ・コザリさん(28)は「駅舎は広くて通気性もいい。病院で受けるより安心かもしれないね」。(半田尚子、写真はリツキ・アクバル)



苦勞した病床確保 病院の構造どうすれば 「ナイチンゲール病棟」にヒント



隣との距離を十分にとり、一列にベッドを並べるスコットランドの「ナイチンゲール病棟」=1978年ごろ撮影、長瀬泰・東大名基督教教授提供

新型コロナウイルスの「第5波」では、なぜ多くの自治体がベッドの確保に苦勞したのか。医療福祉建築が専門の長瀬泰・東大名教授(76)は、病院の建築や構造、設備に問題があったと指摘する。長瀬さんに聞いた。
 戦前の死因は主に結核やコレラ、チフス、天然痘でした。明治時代以降、感染症で専門に診る病院が増えて、消毒と隔離が重視されていきました。病院で感染症対策を最初に行ったのは、ナイチンゲールです。クリミア戦争で、衛生環境の悪い野戦病院で多くの兵士が亡くなりました。その経験から、ベッドを両側約15センチ並べる「ナイチンゲール病棟」を提案しました。その間隔は、1.5メートル、天井高は約5メートル、十分な換気と採光をします。世界で多くの病院がこの方式を取り入れました。また、空調設備で換気するようになり、日本では都会の狭い敷地に病院が建てられました。天井が高いと空調の効率が悪くなるため、天井を下げた4人部屋、6人部屋が一般的です。国内でも全個室病院は少なくなりましたが、着床ベッドを並べない病院もあります。入院の回転率を上げるのわが国は、差別的に取ります。全個室化は医療者に患者にもメリットがあり、早退も促すべきです。
 仮設病院をからつるなら、最低でも5カ月かかります。天井が高い体育館にナイチンゲール病棟のようにはベッドを並べ、ベッド周りの十分な間隔を保てば、ナイチンゲール病棟が今も残っていたら、コロナ対応も進んでいたかもしれません。21世紀後半の病院像を真剣に考えたい。(後藤 也)

◇新型コロナウイルスに関する記事へのご意見・ご質問は、Qcorona@asahi.comにメールでお寄せください。